

2006年8月29日

## 大口径アルミホイールの生産能力増強に着手

－大口径品（口径18インチ以上）需要の拡大に対応－

宇部興産株式会社

宇部興産株式会社（社長：田村浩章）は、自動車用大口径（18インチ以上）アルミホイール需要の拡大に対応するため、大口径アルミホイールの生産能力増強に着手した。

2008年度を目途に、宇部アルミホイール工場（山口県宇部市）の大口径生産能力を現在の年産90万本から150万本へ引き上げる。

宇部興産のアルミホイールは、独自開発の高圧鋳造技術であるスクイズ・プロセスにより軽量、強靱、高意匠性といった特長を有しており、高級車やスポーツ多目的車（SUV）、ハイブリッド車等に採用され国内外で高い評価を得ている。

一方、アルミホイール市場では車の操縦安定性やデザイン性に対する要求の高まりを受けて、アルミホイールの口径化が急速に進んでおり、軽量、強靱、高意匠の大口径アルミホイールに対する需要が拡大している。

国内生産拠点である宇部アルミホイール工場は年産240万本の生産能力を有しているが、今回の大口径アルミホイールの生産能力増強で大口径生産比率を、現在の30～40%から08年度には60～70%に引き上げ、19、20インチを含めた市場のニーズに対応していく。

以上

### 【宇部興産のアルミホイール】

